

長野市老連だより いずみ

第282号

平成31年1月1日

発行/〒380-0813

長野市緑町1714-5

長野市ふれあい福祉センター内
長野市老人クラブ連合会

TEL026-227-3520

題字：近藤定利会長

新しい年を迎えて

会長 近藤定利

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはご家族おそろいで健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろから市老連事業に対してご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

人口減少が進む中、高齢人口の増加が続く、更には、高齢者の独り暮らしや高齢者夫婦の世帯が増えている今日、地域包括支援の重要性や、老人クラブの役割や期待もさらに大きくなっております。こうした中、私達は高齢者としての誇りと自覚を持って社会の中で何を行いたいのか、どのような貢献をしていくのか、新しい時代に対応した活動を進めていかなければなりません。

昨年引き続き、健康・寿命・健康・友愛・奉仕の三大目標を基本とし、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のテーマを加え、会員の皆様と一緒に魅力のある活動を進めてまいりたいと思っております。

皆さんもご承知の課題である会員の減少には歯止めを掛けることができません。平成26年度からの5か年間で全国老連では百万人増強運動、県下二万人、市老連三千五百人の会員加入増強の取組みが実施されていますが、後3月を残し思ったような成果は上がっておりません。市老連では8月10日に第一回会員加入対策会を、12月18日に第二回の対策会を開催し、また、長野市役所、住民自治協議会、各種団体に老人クラブ活性化への支援について働きかけを行って参りましたが思ったような成果は上がっておりません。

会員加入対策会では地区老連会長・副会長、女性部長、単位老人クラブ会長等の役員を集め知恵を結集して会員の加入促進に腐心しておりますが、結果は良好とは申せません。老人クラブは本来に必要なのか、社会に対してどのような貢献ができるのか、原点に立って検討を進めるとともに、会員一人ひとりが加入促進に意識を持ち、単位クラブが元気になるように、一層のご協力を頂きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆さま方には幸多い年となりますことを心からご祈念申し上げ、謹んで新年のご挨拶いたします。

新春のごあいさつ

長野市長 加藤久雄

新年あけましておめでとうございます。

長野市老人クラブ連合会の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日ごろは市政に対し、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本年は平成の時代から新しい時代へつなぐ大切な年であり、本市は、将来世代へ負担を先送りしないことを念頭に置き、「Y O B O U (予防、呼ぼう)」をテーマに、防災・減災をはじめ、健康や子育て、産業や観光などの施策に取り組んでまいります。

これからの時代は、年齢や性別に関係なく、誰もが活躍できる社会の実現が必要であり、昨年9月に「人生100年時代を見据えた新しい高齢者の定義」について、菅谷松本市長とともに共同提言いたしました。内容は「75歳以上を高齢者と呼びましょう」というものです。私が先頭に立ち、女性・高齢者活躍社会の実現に向け様々な施策に取り組むとともに、手本を示してまいります。

また、市民の健康は本市の財産であり、健康寿命の延伸に向け、「ながのベジライフ宣言」ハッピーかみんぐ1・2・30」を各言葉に、引き続き健康的な生活習慣を広く浸透させるとともに、飲食店等へ「ながのベジライフ宣言応援店」への参加協力を呼び掛けていくなど、市民の健康を支える環境づくりを進めてまいります。昨年4月には、歩行喫煙を条例で禁止したところであり、今後は受動喫煙対策も進めてまいります。

誇りと生きがいを持って社会貢献活動や友愛活動などに取り組まれておられる老人クラブの皆様は、本市全体の活性化のためにも大変重要であります。これまで培った豊富な知識や経験を生かし、生涯現役で活躍されますことをご期待申し上げます。

本年も、市民の皆様が幸せを実感できる長野市の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

結びに、今年一年の皆様のご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

新しい年に向って

副会長 宮下慎平

新年明けましておめでとうございませう。皆様方には二〇一九年の新春をお揃いで、お元気にしてお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、全国老連が提唱し進められてきました100万人会員増強運動の推進五か年計画も3月で終了します。皆さんとともに努力してきましたが結果は・・・

高齢者が増える一方で、会員の減少傾向が続いております。昨今どのような数字が表れるでしょうか。加入促進には特効薬はなく日頃から慣れ親しんだ友人知人の輪を広めて目標達成に向けての意気込みと情熱をもつて加入を呼びかけることが多少でも成果につながると思いますが？5月からは年号が変わります。平成からどのような年号になるのか、そして社会情勢の推移はどうなるのか、気になるところです。

今後一層の老人クラブの活性化を図る必要があり、会員の方々が元気で積極的に地域活動に参加され健康寿命を延ばすことをご祈念申し上げます。



謹賀新年

副会長 須田荘一郎

明けましておめでとうございませう。

さて、昨年の年初のご挨拶でも申し上げましたように、本年の四月で平成の御代が終わり、新しい世が五月から始まります。新しい世も、今まで同様に争いのない、平和で安全な世であることを期待します。

一方で、我々老人世代を取り巻く諸事情は、厳しくなっています。まずは消費税の10%上昇。スマホ、IT、カードでの決済はポイント付加・減税と言われても、我々年代でそれらを自由にスラストラと使用できるとは限らないし、新しく機器を購入するにはかなりの金額になります。これも問題。年金暮らしでつつましく生活したくとも増税で諸物価アップすれば、生きていくに必要な最低費用も削らざるを得なく為るでしょう。

昨年の全国で起きた災害は、膨大な損失を出しています。災害に備えた体制、手段の構築、費用の備蓄等を考えて貰いたいものです。災害が起こるとまず影響を受けるのは、弱者です。弱者救済も含んで欲しいものです。健康部会が出来て三年目。今年も会員の健康・交流増進、健康づくりの浸透等を目指し、活動していききたいと考えています。

平成最後の三十一年の新春を、皆様方におかれましては一家お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

会員純増達成

副会長 小林 驍

新年皇が誕生新元号が五月から変わりましたはたして何の元号になりますやら、小生は昭和十年生まれの干支でいくと亥年の八十四歳です。二三年前までは猪突猛進のように元氣良く動けたが、ここ一二年動きが鈍くなりましたが、身体の続く限り頑張りたいと思います。

平成二十六年から三十年度の五ヶ年で実施した「全国百万人会員増強運動」もあと三ヶ月を残すのみですが、暮れの十二月十八日開催の会員加入対策会においても各地区老連からも名案なく、増員についての苦労話ばかりでした。私共の綱島地区はやつと五人の純増にこぎつけました。週一回公民館で実施している「筋トレ」、痛みや疲れを取る「ストレッチ」、やる仲間三十人に対してやや強気に会員に誘ったところ六人に入っていたことができました。＃パンザイ

あけましておめでとうございませう。会員の皆さま、気持ちの良い新年をお迎えられましたでしょうか？平成が終わり新しい元号になる年が明けましたね。

新年を迎えて

副会長 山口久子

昨年末、沖縄での全国大会に参加させていただきました。一日目の分科会でうるま市「ばあばの会」の友愛活動の発表がありました。小学校入学児に手作り交通安全お守りの贈呈、85歳以上の一人暮らし及び老々介護世帯へのエプロン型お手拭き他を持つての家庭訪問、野菜収穫時のユイメール（手伝い合う）活動、ゆんたく（おしゃべり）パトロール、草むしり、鉢植え訪問等単位クラブでやっているというのを聞いて目が覚め、「新地域支援事業」の報告には眼（まなこ）が閉じました。

今年十月三十一日にホクト文化ホールで県大会が開催されます。昨年十月末よりアトラクションの「善光寺参り」の準備をはじめました。男女を問わず大勢の皆様にご協力を頂き楽しく大会を盛り上げたいと思っております。

どうぞ本年もよろしく願い申し上げます。

い申し上げます。



長野市老人クラブ大会 開催

11月21日(水)、ふれあい福祉センターにおいて第7回長野市老人クラブ大会が、市内各地区から大勢の皆さんに参加をいただき盛大に開催されました。この大会は、「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を目標に掲げ、高齢者の仲間づくり、老人クラブの更なる発展と高齢者福祉の向上を期すため年一回開催しています。式典では近藤会長のあいさつに続き、来賓の竹内長野市保健福祉部長、増山市社協会長、古田県老連常務理事のあいさつの後、老人クラブ活動や会員の加入促進に功績のあった個人団体に表彰状、感謝状の授与が行われました。受賞者、受賞クラブを代表して若穂地区若穂団地寿会会長西澤本良様から謝辞がありました。

休憩後、「真田信之の松代への移封」と題して長野市立博物館学芸員の原田和彦様にご講演をいただきました。歴代の松代城主のお話や、上田城から松代城に移封されて松代の城下町を整備した真田信之公の話、城の引渡しに係る普段聞くことのない話をお聞きしました。

永年に渡る老人クラブの発展にご尽力され受賞された皆さま、おめでとうございました。

会員加入対策会開催

12月18日(火)、ふれあい福祉センターにおいて各地区から地区老連会長他、役員の参加をいただき「第二回会員加入対策会」が開催されました。会員が減少し、会員の加入をいかに促進させるかはどこの市町村老連でも対策に苦慮しており、長野市老連でも平成5年をピークに会員の減少に歯止めが掛かりません。全国老連では26年度から五年間で百万人の会員増強を、県老連でも五年で二万人の会員増強方針を決定して運動を進めており、これに伴い市老連でも五年間で三千五百人の会員増を目標に対策を進めております。今年度は最終5年目の年に当たり、これらの状況を踏まえ8月10日開催の第一回会員加入対策会に続き、12月18日第二回会員加入対策会を開催しました。また、長野市や住民自治協議会に老人クラブに対する協力をお願いして参りました。

今回は、老人クラブは本当に必要なのか、老人クラブの意義・目的について意見(別記1)を交換したほか、会員増強運動5年間の反省に基づき、平成31年度の地区老連達成目標(別記2)を検討しました。

会員加入パンフレットと併せ、1月15日からの会員加入促進強化月

間に活用していただきますようよろしくお願いいたします。

(別記1)

グループ討議で出された意見

- ・老人クラブは必要な組織である
- ・会員の現状維持確保が困難
- ・昔は娯楽がなく老人会は有意義だった
- ・市老連の仕事が多すぎる
- ・高齢者が外へ出ていくのは大変である
- ・市の助成金を増やしてほしい
- ・サークル活動は盛んである
- ・名称をシニアクラブに変える必要がある
- ・名称の問題ではなく活動の内容が重要
- ・奉仕をされる側になっている
- ・会議に市の担当者を呼ぶべきである
- ・他の団体でも同じような活動を行っている
- ・ボランティアを行う気はない
- ・ライフサイクルの中へ老人クラブを位置づけることが必要である
- ・老人クラブイコール自治会である
- ・奉仕の精神が希薄になっている
- ・老人クラブは何をすべきかもっと考えるべきである
- ・行政、自治協議会、各団体との協力が必要である

(別記2)

平成31年度地区老連の達成目標

- [第一]現状維持
- [第二]単老数・会員数の現状維持
- [第三]地区老連5名増
- [第四]現状維持
- [第五]休会クラブの復活・現状維持
- [芹田]現状維持・休会クラブの復活
- [古牧]各単老4名×11単老
地区44名増員
- [三輪]各クラブ2〜3名増
- [吉田]各単老2〜3名増
- [古里]各単老3〜5名増
- [柳原]現状維持
- [大豆島]各単老3名：地区20名増
- [朝陽]各単老2名×8単老
地区16名増
- [若槻]現状維持
- [安茂里]県老連の方針に沿って1.4%増
- [辛井]休会クラブの復活
- [小田切]現状維持
- [篠ノ井]各単老7名増
- [松代]一単老2名増
- [若穂]県老連の方針に合わせ1.4%増
- [川中島]脱退単老の復活・現状維持
- [更北]各単老純増で2〜3名増
- [七二会]現状維持
- [豊野]各単老2〜3名増
- [戸隠]現状維持
- [信州新町]現状維持
- [直轄]未加入地域の解消

次号第283号は3月上旬発行予定です。

スマイルボウリング大会開催

12月4日(火)、ふれあい福祉センターにおいて各地区から16チーム86名が参加し、第7回スマイルボウリング大会が開催されました。今大会は、冬場の健康増進や会員同士の交流を目的に年一回開催しております。

午前中は各4チームによる予選リーグ戦を、午後は決勝トーナメント戦を行いました。全チーム午前3試合、午後2試合の計5試合に熱戦が繰り広げられました。

協議は一チーム五人の団体戦、相手のナイスプレイに拍手を送り、男女の区別なく気軽に楽しめて、ゲスト先のピンをめがけて夢中になって楽しんだ一日となりました。

今大会の上位結果は次の通り
優勝 芹田地区老連 (芹田)
準優勝 平柴長寿会 (安茂里)
三位 小市長寿会 (安茂里)

「平成30年7月豪雨災害」募金について

会員皆さまのご協力により、1,105,411円が集まり、11/21開催の長野市老人クラブ大会において近藤会長から市社会福祉協議会を通し日本赤十字社長野県支部にお送りしました。皆さまの温かいご協力に感謝申し上げます。

お知らせ

芸能発表会開催について

日時 平成31年2月14日(木) 午後1時~4時終了予定
場所 長野市小島 東部文化ホール
内容 舞踊・歌・お楽しみ抽選会等
入場料 無料(申込不要)
※どなたでもご入場いただけます。

春のバス旅行のご案内

〔長島温泉(新川二郎歌謡ショー) なばなの里 日本一ウインターイルミネーション を巡る旅〕
期日 平成31年2月7日(木)~8日(金)
締切 平成31年1月10日(木)
※定員になり次第締切
旅行代金 31,800円(1泊5食)
宿泊 三重県桑名市長島町浦安 長島温泉 オリーブ館
申込先 長野市老連事務局 電227-3520



今後の主な行事予定

- 1/16(水)総務部会
1/16(水)教養部会
1/18(金)事業部会
1/18(金)健康部会
1/21(月)女性部正副部長会議
1/21(月)女性部会
1/24(木)正副会長・常任理事会
1/30(水)理事会
2/4(月)芸能出演者事前会議
2/12(火)教養部会
2/14(木)芸能発表会

〈有志の会日程〉

Table with 5 columns: 日時, 内容, 持ち物, 参加費. Rows include 忘年会, 折り紙の会, 安来節, 暮業会, MG健球会, コーラル歌音, 和会.

クイズ四字熟語

- ① 一族〇党
② 正真正〇
③ 門〇不出

所属クラブ名、感想を明記の上ご応募ください。正解者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 2月20日

11月号の答え

- ① 三日(天)下
② 虎(視)眈眈
③ 十年一(日)

☆会場は「長野市ふれあい福祉センター会議室」です(MG健球会除く)。

☆お申込・お問合せ…長野市老人クラブ連合会事務局まで ☎227-3520

編集後記

明けましておめでとうございます。「いずみ第282号」をお送りします。穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も「いずみ」をよろしくお願ひします。

